

大人は判ってくれな



1959年カンヌ映画祭「最優秀」受賞作

PARIS MUSEUM OF MODERN ARTS
AM SOCIETY OF SPECIAL INTEREST

les
Quatre Cents
coups
un film de Jean-Pierre L  aud

心・温まるヒューマニズムと鋭い筆致への怒り！
巨匠クレマンが世界の良心に訴えた名作！！

1952年度
ヴェニス映画祭作品賞
アカデミー外国映画作品賞



ルネ・クレマン

アカデミー賞・ヴェニス映画祭
ヴェニス映画祭作品賞
アカデミー外国映画作品賞

ジュルジュ・ブーシュ
ブリジット・フオッヒ

禁じられた遊び
JEUX INTERDITS

佛国ロケ撮影 シゲル制作 東和映舎 輸入

NOGUCHI
HISAMITSU
CINEMA

野口久光

シネマ・グラフィックス

街の中のもう一つの絵画ー日本のアフィシストがヨーロッパ映画を描く

ポスター 展覧

H24 9.8
10.28

休館日：月曜日（ただし、9月17日、10月8日（月・祝）は開館）
開館時間：午前9時～午後5時（ただし、入館は午後4時30分まで）
夜間開館：10月6日（土）は午後8時まで（ただし、入館は午後7時30分まで）
観覧料：大人／700円、高大生／500円、中学生以下無料
〔前売は各200円引、団体（20名以上）は各100円引〕
■70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料
■前売券販売所ー中国新聞社各販売所、晋文社各店

主催：尾道市立美術館、中国新聞編集本社
後援：広島県、NHK広島放送局、尾道工フエム放送、尾道ケーブルテレビ
企画協力：NPO法人 古き良き文化を継承する会
協力：公益財団法人 川喜多記念映画文化財団、北原照久コレクション、清水俊宏コレクション



尾道市立美術館

※「禁じられた遊び」昭和28（1953）年
※「大人は判ってくれなさい」昭和35（1960）年 ※年数は日本公開年

〒722-0032 尾道市西土堂町1-1-1 尾道市立美術館 TEL:0848-23-2281



NOGUCHI HISAMITSU CINEMA GRAPHICS



野口久光 シネマ・グラフィックス

街の中のもう一つの絵画 - 日本のアーティストがヨーロッパ映画を描く

絵、映画ポスターは映像を転用してデザインされたものではなく、手書きの絵で描かれていました。パリの街中では、アーティストと呼ばれるポスター画家が描いた映画ポスターが、「街の中のもう一つの絵画」として親しまれていたのです。そして、日本にもヨーロッパにまで知られたアーティストがいました。そのアーティストの名前は、野口久光[明治42年(1909) - 平成6年(1994)]。東京美術学校工芸園案科(現東京藝術大学)でデザインを学び、戦前から活躍した野口は、とくに戦後のフランス映画、「禁じられた遊び」「第三の男」など、今も記憶に残る傑作ポスターを生み出しました。なかでも「大友は判ってくれない」では監督のフランソワ・トリュフォーから絶賛されるなど、評価の高いヨーロッパの映画界にまで野口の名前は知られていたのです。また、野口を敬愛していた大林宣彦監督が依頼した「ふたり」や「青春テンテケテケ」など、国内映画のポスターも手がけました。本展では絵と独特の書き文字レタリングで描かれたポスター、映画スターのポートレート、映画プログラム表紙など約220点を紹介し、野口久光の全容を振り返ります。



Information

オープニング講演会

「知られざる 野口久光の世界」

講師：香本隆一郎(NPO法人 吉き良き文化を継承する会代表)
 日時：9月8日(土) 午後2時～(約1時間程度)
 対象：一般
※参加無料・申込み不要。ただし、展覧会観覧料が必要です。

ギャラリートーク

当館学芸員による列品解説を行います。
 日時：9月23日(日)、10月28日(日) 午後2時～(約30分程度)
 対象：一般
※参加無料・申込み不要。ただし、展覧会観覧料が必要です。

子ども学芸員行列 わいわい かやかや おしゃべり展覧会

参加者には「こども学芸員シール」を発行します！
 こどもたちを対象にした展覧会です。
 展覧資料などもとに、楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞しよう。
 日時：9月9日(日)、10月14日(日) 午後2時～3時まで
 対象：中学生以下
※参加無料・申込み不要。付随の方1名は無料で入館できます。

ミュージアムコンサート

日時：10月6日(土) 午後6時開場 6時30分開演
(午後8時まで夜間開館します。)
 奏者：木村由美(フルート)、三浦 善子(フルート)、吉浦 千幸紀(ピアノ)
 主なプログラム：スクリーン・テーマ・モデルレ、
 スペイン狂詩曲(リスト) など
 会場：尾道市立美術館2階ロビー
※入場無料・申込み不要。ただし、展覧会観覧料が必要です。

- 1 『禁じられた遊び』 昭和9年(1933)
 - 2 『ドーン・キーパー』 昭和9年(1934)
 - 3 『最後の孤島高層』 昭和10年(1935)
 - 4 『我々の仲間』 昭和12年(1937)
 - 5 『第五の男』 昭和25年(1950)
 - 6 『第三の男』 昭和27年(1952)
 - 7 『伊吹の恋』 昭和27年(1952)
 - 8 『フランシスカの町』 昭和33年(1958)
 - 9 『可愛い悪魔』 昭和34年(1959)
 - 10 『旅情』 オスター映画
 - 11 『ふたり』 平成3年(1991)
 - 12 『青春テンテケテケ』 平成4年(1992)
 - 13 ポートレート 『オードリー・ヘプバーン』
 - 14 ポートレート 『リリアン・ギッシュ』
- ※年数は日本公年

ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(1番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイのりばで、「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。)なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



尾道市立美術館
 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281